

平成29年11月7日
JR北海道旭川支社

「冬の踏切事故防止キャンペーン」を実施します！

JR北海道では、平成29年度冬の全国交通安全運動の実施にあわせ、「冬の踏切事故防止キャンペーン」を実施します。

キャンペーン期間中は、全道各地の駅や踏切で、「踏切手前での確実な一旦停止と安全確認」や「万が一、踏切内に閉じこめられたら、そのまま車を進めて、まず脱出」「車が動かなくなった時には発炎筒や非常ボタン等で列車を止める」ことなどの呼びかけを行います。



記

1. 実施期間 平成29年11月11日(土)から11月20日(月)までの10日間

2. 実施内容

- ◎「冬型」の踏切事故を防止するための取り組み
 - ・踏切、駅頭でのリーフレット、ポケットティッシュの配布による協力要請
 - ・列車内での業務用放送による協力要請
 - ・特急列車の客室内情報表示装置による協力要請
 - ・ラジオCMの放送
 - ・旭川駅コンコースでのパネル展による踏切事故防止の呼びかけ

3. 旭川支社管内における踏切・駅頭での啓発活動予定

11月17日(金) 10時30分～ 宗谷線 永山町7丁目踏切
(旭川市永山町7丁目134-5)

11月20日(月) 10時10分～ 旭川駅 東・西コンコース

☆上記の他、北見、名寄、稚内地区各1箇所において啓発活動を予定しています。

<冬期における踏切事故>

平成29年度10月末時点における踏切事故は、昨年同期と比べ貨物列車が車に衝突した事故2件が増加した3件となっております。

路面状況が厳しくなる冬期間(12月～3月)における踏切事故の発生件数は、平成28年度も発生し、統計上冬期間に発生した踏切事故は全体の約8割を占めています。

冬本番を迎えるこれからの時期は、踏切手前で車がスリップして止まりきれずに踏切に進入し、列車と衝突する等の「冬型事故」の発生が懸念されます。踏切手前ではスピードダウンと早めブレーキを心がけて通行するよう呼びかけを行ってまいります。

【お問い合わせ先】 JR北海道 旭川支社 施設グループ
電話 0166-25-1168